



PORSCHE



50 Years of the Porsche 911 – Tradition: Future

プレス・インフォメーション

ポルシェ エクスクルーシブによる人気の高いモデル

ポルシェ エクスクルーシブによる人気の高いモデル

ポルシェでは 1986 年から、生産工程で部品を取り付け、車両を高度にカスタマイズするサービス、「ポルシェ エクスクルーシブ」を提供しています。デザインと性能の両面で、お客さまならではのご希望をかなえた個性溢れる一台を生み出すためのサービスで、お客さまから寄せられるほぼすべてのご要望にお応えできます。必要な条件は技術、法令、品質の面で課せられた制約を満たしていることです。ポルシェ エクスクルーシブでは、お客さまに向けてカスタム生産の車両に加え、特別な限定生産車も提供しています。これらの車両には厳選された素材が使われる他、ディテールにも強いこだわりが込められ、生産される数にも限りがあります。

ポルシェ エクスクルーシブによる限定生産車の第 1 号は「911 ターボ・フラットノーズ」でした。この車両はレーシングカーの 935 をベースにデザインされました。ベースとなるターボモデルタイプ 930 のサイドビューをさらに低くしたこのモデルは、リトラクタブル式のヘッドライトと加工されたフロントフェンダーを備えた、独特のルックスを誇りました。このモデルは 1982~89 年に 984 台が生産されました。

1992・93 年には、ポルシェ モータースポーツと共同で軽量設計の 911 ターボ S (タイプ 964) が 86 台生産されました。381 PS のエンジンを搭載し、生産型よりも 180 kg 軽く作られたこのモデルは、3.3 リッターエンジンを搭載した 911 ターボのパフォーマンスに新たな基準を確立しました。このモデルに続き 1993 年には、911 カレラ 2 (タイプ 964) のスピードスターモデルが生産されました。羨望のターボルックによる特別なこのモデルの生産数はわずか 15 台でした。もうひとつのフラットなデザインの 911 ターボ 3.6 は 76 台が生産され、その 2 年後には、太陽の日差しとパフォーマンスの高さを愛するポルシェのドライバーにとっては唯一無二のモデル、911 ターボ 3.6 カブリオレが 14 台生産されました。911 カレラ 3.6 スピードスター (タイプ 993) はこれまでのポルシェ製スポーツカーの中でも最も希少なモデルのひとつです。1995 年と 2000 年にわずか 2 台のみが生産されました。1997・98 年には、一時的に途絶えていたポルシェ エクスクルーシブによる空冷式水平対向 6 気筒エンジンの限定生産車の伝統が、911 ターボ S (タイプ 993) により復活しました。ユニークなルックスでデザインされたこのモデルは 345 台生産され、エンジンの最高出力は通常の生産型モデルよりも 42 PS 上回りました。

2009 年、ポルシェ エクスクルーシブはフランクフルトモーターショー（IAA）で、生産台数 250 台の 911 スポーツクラシックを復活させることで、再び限定生産車を生産することを発表しました。408PS の水平対向エンジン、1973 年に導入された伝説のモデル、911 カレラ RS 2.7 の「ダックテール」を復活させたユニークなボディデザイン、最高品質の素材を用いたインテリアにより、このモデルは他にはない一台となり、瞬く間に完売しました。ポルシェ エクスクルーシブは 2011 年、その 25 周年を祝った次なる限定生産車を導入しました。それが 911 スピードスターでした。911 カレラ S（タイプ 997）をベースにしたモデルでしたが、356 スピードスターの伝統に従い、フロントウインドウが短く設計されました。因んで生産台数も 356 台とされました。その後 2012 年にはポルシェを長く愛し続けるポルシェクラブへの感謝の意味を込め、ポルシェ エクスクルーシブとしてもきわめて特殊な車両として、911 クラブクーペが作られました。このモデルは 1952 年に設立された初のポルシェ クラブ 2 団体の会員数と同じく 13 台が生産されました。その中の 12 台は抽選に応募したポルシェ クラブの会員に販売され、残る 1 台は世界各国のポルシェ クラブに敬意を表し、ポルシェ ミュージアムに保管されています。